

辺野古土砂北九州

発行…2025 年 5 月号・No.61



4 月 20 日、新田原グラウンド(福岡県行橋市)において 1300 人で行われた「平和といのちをみつめる福岡大集会」を終え、築城基地までデモ行進をする参加者たち。国道 10 号線を 1 列で歩くので、長〜い列となりました。当会も横断幕とノボリを持って参加しました。※写真は小倉タイムス提供

《目次》

【土砂全協】6 万筆を超える署名提出(松本秀樹)……………	2 ページ
【新田原】平和といのちをみつめる福岡大集会(大野・宗吉・藤堂・八記)・	4 ページ
【オスプレイ】佐賀への移転は、九州の空をオスプレイが飛び回る事……	7 ページ
【米軍オスプレイ】すでに北九州上空を飛んでいた(藤堂均)……………	9 ページ
【連続エッセイ】ジュゴンに国境はない(浦島悦子)……………	10 ページ
【インフォメーション】第 11 回定期総・ご案内……………	11 ページ

写真…小倉タイムス・北上田毅・松本秀樹・藤堂均・宗吉信・八記久美子 (敬称略)



発行 「辺野古土砂ストップ北九州」

奄美の土砂搬出反対の署名 土砂全協 60,621 筆を第一次提出

取り組みは 9 月末までの予定

北九州から参加した世話人の松本秀樹さん…当日は、首都圏と各地から 150 名の参加がありました。署名提出後の防衛省交渉は、当日参加していた北上田毅さんと湯浅一郎さんの二人の顧問を中心に行いました。北上田さんは、防衛省職員に対し、「2 週間前に質問を出し、事前の文書回答を求めているのに、文書回答は当日しかもらえなかった」と、不誠実な防衛省の対応に怒っていました。防衛省の職員は、「奄美も調査中で、出すとは言っていない」など、はぐらかすような対応に終始していました。

みなさんから寄せられた、「奄美の土砂を辺野古に搬出しない署名」は、短期間に 6 万筆を超えることが出来ました。ご協力ありがとうございました。署名は 9 月末まで続ける予定です。さらなるご協力を願います。



要請文を防衛省職員に手渡す、阿部悦子共同代表



防衛省交渉の様子。上下の写真は、北上田毅さんの「チョイさんの沖縄日記」から、転載させていただきました。



防衛省職員に質問をする北上田さん



首都圏グループの尽力で、会場の衆議院第2議員会館には150名が集まり、院内集会や防衛省交渉など、予定の行動を終えることが出来ました。

《防衛省…沖縄県南部の土砂の使用を否定せず》

もともと、北九州の門司から、最大740万 m^3 の土砂が辺野古に搬出される予定でしたが、全国の土砂搬出予定地と力を合わせ、門司・山口・小豆島からの土砂搬出をストップさせることができました。決め手になったのは、「外来生物を沖縄に持ち込ませないために、土砂を洗う」という点だったと思います。土砂を洗うと、流れ出てしまって、洗うことができません。

そのあと、防衛省は「沖縄県南部」を土砂搬出の予定地にすると言い出しましたが、沖縄戦の遺骨の残る南部の土砂を、辺野古の埋め立てに使うことに、沖縄内外から、大きな抗議の声が上がり、次に言い出したのが「奄美の土砂」です。しかし、奄美大島は鹿児島県ですから、外来生物の駆除をしなければ、沖縄県に持ち込むことはできません。後は、門司の場合と同じで、外来生物駆除のために土砂を洗うと、流れ出てしまって、洗うことはできません。

防衛省交渉で土砂全協は、「搬出地の奄美の生活・自然環境が破壊される」「特定外来生物が沖縄に持ち込まれる」などの問題点を指摘しました。また、「奄美大島からの調達で検討されているのは土砂か石材か」との問いに防衛省職員は、「今後の石材調達先

については決まっていない」「今後の調査に影響を及ぼすおそれがあることから、お答えを差し控える」と回答。また、沖縄県の本島南部からの調達について、「南部地区の土砂利用は断念するように」との要求に対し、「ご遺骨の問題は真摯（しんし）に受け止める」としつつ、南部地区の土砂使用は否定しませんでした。

奄美の城村典文さんは、島内の港にすでに土砂や石材が積み上げられていると話しています。



防衛省交渉前の院内集会で、奄美大島の現状を報告する城村典文さん。右は、顧問の湯浅一郎さん

1300 人が参加…九州各地からも 平和といのちをみつめる福岡大集会

4 月 20 日・行橋市の新田原グラウンドで開催

■傘下には平和を求める数多くの団体が

主催は「築城基地の米軍基地化を許さない!京築住民会議」「福岡県総がかり実行委員会」「戦争への道を許さない福岡県フォーラム」。共催は「戦争止めよう!沖縄・西日本ネットワーク」。地元の福岡をはじめ、九州各地や沖縄で平和を求める運動・戦争をさせない運動をしている、数多くの団体がかかわった集会が、小雨の中開催されました。

■米軍用に強化される築城基地

集会は、朝鮮学校の学生さんによる歌や踊りのパフォーマンスから始まり、高校生平和大使のみなさんの発言、東アジアから韓国・朝鮮・中国・台湾からのメッセージが紹介されました。

各地の報告はまず福岡県からで、「築城基地の現状」の他、特定利用空港・港湾に指定された「博多港」、「北九州空港」の報告と続きました。

築城基地では、すでに駐機場・弾薬庫・燃料タンク・庁舎 2 棟(1 棟は自衛隊と米軍共有…地上 3 階・地下 1 階 6300 m²、地下に指揮所機能を持つ。もう 1 棟は米軍専用…地上 2 階 5900 m²)などが完成し、米兵約 200 人の受け入れを想定しています。

現在は、滑走路の延長・強化する工事が行われています。滑走路はすべての米軍機が使用できるよう、米軍の超大型長距離輸送機 C-5 の使用も想定しているそうです。

■東アジアのことまでわかる集会だった

東アジア・福岡からの報告に続き、広島・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島の現状報告。沖縄からは、玉城デニー知事と映画監督の三上智恵さんのメッセージ。そして九州島嶼(とうしょ)部から、馬毛島・石垣島・宮古島・与那国島のメッセージ紹介。「パレスチナに平和と自由を」「原発回帰を許さない」のアピールも行われました。集会後は築城基地までのデモ行進があり、気が付けば小雨もやみ、九州・沖縄の現状が手に取るようにわかる充実感いっぱいの集会となりました。



開始直後は小雨も降っていた会場の様子

《参加者の感想》



■自衛官の命を守ろう（大野保徳）

今、九州各地の自衛隊駐屯地の自衛官がパワハラで自殺に追い込まれている。そんな事件を10件くらい担当している、と福岡県平和委員会代表理事の井下颯(いのしたあきら)弁護士が話された。

さもありなん！と、私は思った。災害派遣での活躍や自分の家族を守りたいとの思いで入隊した自衛官にとって、思いもしなかった方向へ自衛隊が変貌しつつある。こちらが銃やミサイルを構えれば、相手も銃やミサイルをこちらに向けているのだ。日々の訓練での重圧や緊張度も増すばかりだろう。そのストレスがパワハラにつながっていても不思議ではない。

本来、人間は人を殺すようには育てられていない。時の権力者から、そうすることを強いられているのだ。戦時中に掲げられた「鬼畜米英」という標語は、相手を傷つけ殺すことになるかも知れないという恐れを弱めるためのものでもあったろう。再び、そんな標語を見るようになる前に、何としても戦争準備を止めたいと思う。

自衛官の命を守る方向への転換を念じて、小雨の中、傘を差して立ち続けた。

■若者の歌や踊り、アピールに元気が（宗吉 信）

少し早めに会場に着いたので、6.21 佐賀オスプレイ抗議集会のチラシ配りを手伝っていましたが、小雨の降る中、駐車場に入りきれないぐらいの車や貸し切りバスで、続々と人が集まってきました。若い人たちや小さな子ども連れの人たちも多く、活気のある会場でした。でも、主催者発表の参加者数は1300人！事前に渡辺ひろ子さんは「1万人ぐらい入る大きなグラウンドだから、2～3千人入らないと格好がつかない」と言われていました。しっかり準備されて来たのに、それだけの人を集めるのがいかに大変か身に染みました。朝鮮高校の生徒さんの歌や踊り、福岡県内の高校生平和大使の3人のアピールに元気が湧きました。



「武器よりご飯!」…その通り!

■自衛隊員こそ、自分を守るために護憲を（藤堂 均）

各地からそれぞれ大事な報告があったのだが、今回私が改めて驚いたのは、自衛隊の内部がひどく荒れていると思われることだった。労働者からの依頼を受ける事が多いという弁護士さんの報告では、自衛隊員から十指に余る依頼を受けているのだという。これまでも自衛隊内のパワハラ・セクハラ・いじめについて、少しは知っていたがこれほどとは思わなかった。旧軍隊と変わらない体質なのだろう。創設以来一人の戦闘による死者も出ていないことと、人権が侵害されたときには訴えることができる。この2点だけでも自衛隊員は現憲法の恩恵を厚く受けている。自衛隊員は、憲法に自衛隊を明記などという改憲論に与(くみ)してはいけませんよ。

気になったのは、侵略と植民地支配の象徴である「日の丸」の旗を持った人が参加していたことだ。どういうつもりなのか訊いてみたかったのだが、トラブルになって主催者に迷惑がかかってはいけないのでグッと我慢した。今度同様のことがあったら、落ち着いて、穏やかに、にこやかに、さりげなく話しかける事ができそうだったら話しかけてみよう。

■ありがとうございました（八記久美子）

「築城基地」が大変だと、福岡や西日本で活動している様々な団体が主催・共催して、今回の「福岡大集会」が開催されました。

これまで、当会は、広島・大分・鹿児島で開催された戦争止めよう!沖縄・西日本ネットワークの集会に参加し、その内容を会報で伝えて来ましたが、今回福岡でこんな大きな集会が開催され、県内外に、福岡(築城・福岡市・北九州市)の実態を発信できたことを、うれしく思いました。

また、驚くほど多彩だったこの集会が、予定の時間通り終わった事にも驚きました。準備をされた皆さん、ありがとうございました。各地からの報告をはじめ、会場での沢山の人の笑顔や横断幕・のぼりから、沢山のエネルギーを吸収しました。

会報では、横断幕の写真はこの1枚しか紹介できていませんが、実際は、沢山の写真を撮らせてもらいました。



佐賀にオスプレイが常駐すると言う事は 北九州や九州の空を飛び回ると言う事

世話人 八記久美子

「空飛ぶ棺桶」と言われるオスプレイが、北九州市民にとって、人ごとではなくなってきています。

現在自衛隊のオスプレイ 17 機は、千葉の木更津駐屯地に暫定配備されています。このオスプレイが、今年 7 月から 8 月にかけて、佐賀空港横の陸上自衛隊佐賀駐屯地に引っ越してきます。

4 月号の会報でもご紹介しましたが、今年 3 月下旬、訓練の一環として、木更津からやって来た自衛隊のオスプレイが、翌日、長崎県の大村航空基地を飛び立ち、15 分後には築城基地に到着。すぐに築城基地を飛び立ったオスプレイは 5 分もせずに、北九州市の隣町の芦屋基地に到着、そしてあっという間に大村航空基地に帰っていきました。この間、かかった時間はトータルで 40 分前後。

防衛省の資料によると、佐賀にオスプレイが常駐するようになれば、今回のような、大村航空基地・築城基地・芦屋基地でのオスプレイの訓練を、頻繁に行うとしています。となると、築城と芦屋をつなぐ直線の下にある、北九州市の小倉南区や八幡西区の上空を、オスプレイが、頻繁に飛ぶことになります。

北九州から琵琶湖まで 1 時間で飛ぶオスプレイにとって、九州の上空は前庭みたいなものではないでしょうか。

今、佐賀では「オスプレイ来るな」の反対集会がたびたび行われていますが、私たち北九州市民にとっても、佐賀への自衛隊のオスプレイ配備は、今後、生活を脅かす大きな問題となることでしょう。（やつきくみこ）



3月に、芦屋基地にオスプレイが飛来した時の、抗議行動の様子。

※9P に、北九州の上空を飛ぶ米軍のオスプレイのことを、紹介しています。

第12回 オスプレイ反対 配備直前 決起集会

2025年 6月 1日(日) 13:30~15:00 (開場:13時)

スポーツパーク川副体育センター

(佐賀市川副町鹿江700/電話0952-45-8910)



6月にも事故多発のオスプレイが佐賀を飛ぶ！

プログラム

1. 開会 挨拶：古賀 初次 会長
2. オスプレイ配備阻止に向けての裁判
状況報告：担当弁護士
3. 講演：吉田 敏浩 氏 (ジャーナリスト)
タイトル：「軍事優先の戦争準備と
佐賀空港オスプレイ基地問題」
4. 各界からの報告
5. パネル掲示(閉会)

熱中症及びコロナ感染など各自で注意願います

主催者の承諾を得ない「会場内外でのチラシなど」の配布は禁止します

主催：オスプレイ反対住民の会 (連絡先：090-5928-6397)

欠陥機

オスプレイ来るな！

6・21佐賀駐屯地 抗議集会

(集会終了後、佐賀駐屯地までデモ行進)

防衛省は7月9日に、陸上自衛隊佐賀駐屯地開設・オスプレイ配備を強行しようとしています。

佐賀空港へのオスプレイ配備は、九州・沖縄を中心とした大軍拡の一環であり、絶対に許しません。

オスプレイは2023年11月に鹿児島県屋久島沖で墜落死亡事故を起こし(2年間で4回の墜落事故)、緊急着陸も相次ぐ危険な欠陥機です。

「オスプレイ来るな！」の声で佐賀駐屯地を包囲するため、みなさんの参加を呼びかけます。

雨天決行

日時 **6月21日 土** 13時30分~14時30分

デモ行進:14時30分~15時30分

場所 **佐賀空港グラウンド**

(空港東・多目的広場、佐賀市川副町犬井道8918)
駐車場無料、裏面地図参照

主催：オスプレイ裁判支援市民の会

〒840-0825佐賀市中央本町1-10ニュー寺院ビル3F 佐賀中央法律事務所気付
x-w ospreysaiban.ssg@gmail.com Tel 090-4846-5557



※6月に行われる、佐賀での
「オスプレイ来るな」の集
会を、2つご紹介します。

北九州市上空を米軍のオスプレイが

世話人 藤堂 均(北九州市門司区恒見在住)

「フライトレーダー24(以下 FR24 という)」(最低限の情報で広告付きなら無料)というアプリがあって、これを使うとパソコンやスマホで世界中の航空機の動きがリアルタイムでわかります。民間機のほとんど、軍用機も一部が機種・所属や位置・高度などの情報を発信しながら飛んでいて、それが表示されます。

3月26日に自衛隊のオスプレイが芦屋基地と築城基地に初飛来するということがありましたが、実は米軍のオスプレイはすでに北九州市の上空を飛んでいます。

我が家(北九州市門司区恒見)は谷間にあるので空が狭く姿は見えないのですが、3月13日に聞き慣れないプロペラ機音がするのでFR24を開いてみると、オスプレイでした。岩国を発ったオスプレイが北九州空港上空を過ぎ、小倉南区を通っています。このあと福岡市上空で右に曲がり韓国に行っています。

米軍機は日頃から岩国基地と韓国の基地の往来に北九州市上空を通過するルートを飛行しているので、頻度はわかりませんがオスプレイも例外ではないということでしょう。

北九州上空では3000m以上の高度なので気にならないかもしれませんが、落ちてくれば3000mも150mありません。時々空を見てくださいか？

(とうとうひとし)



分りにくいと思いますが、○で囲ったアリミたいなのが、オスプレイの位置を示す印です



ジュゴンに国境はない

ヘリ基地いらない二見以北十区の会共同代表／フリーライター



3月25日、台湾でジュゴンが発見されたというビッグニュースが友人から届いた。台湾の報道によると、台湾北部・宜蘭県の沿岸から800キロ沖合に設置された定置網にジュゴンが入り、漁民たちが無事にリリースしたという。台湾では1931年を最後にジュゴンは絶滅したとされており、なんと94年ぶりの再登場だった！体長3メートル、体重500キロというから堂々たる成獣だ。中国語はわからないが、「美人魚」という漢字を見て、思わず頬が緩んだ。

辺野古新基地建設工事が始まって以降、ジュゴンたちは辺野古・大浦湾海域から姿を消してしまっただが、近年、沖縄島周辺離島や宮古・八重山諸島で食み跡や目撃例が伝えられている。最近では、石垣島の名蔵湾で食み跡が確認されたことが話題になった。

ジュゴンは海を回遊・移動する生き物だ。台湾で発見されたジュゴンはどこのジュゴンだろう？と、これまでジュゴン保護に関わってきた友人たちとあれこれ想像した。八重山の波照間島でも食み跡が確認されており、台湾までは200キロ程度。ジュゴンが行き来するにはわけない距離だ。もしかして八重山のジュゴンか？台湾で発見された成獣が雌だった

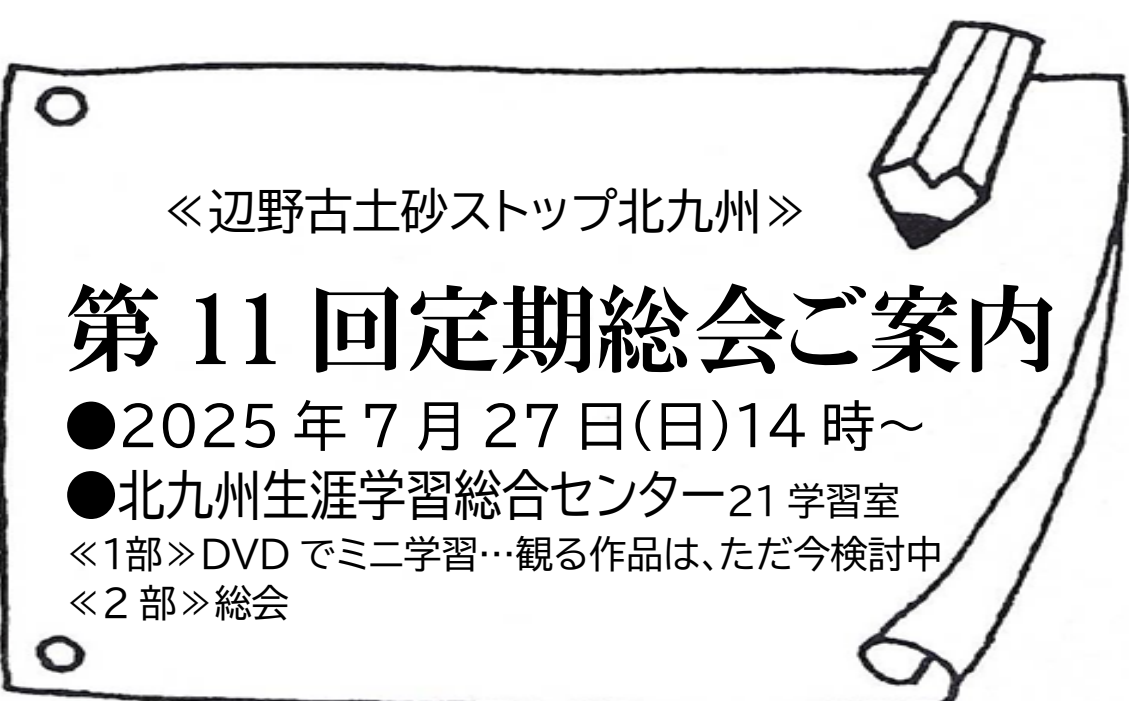
ら、子どもがいる可能性も？

あるいは、フィリピン沖から台湾、沖縄近海を通過する黒潮の流れに乗ってフィリピンから来た可能性もある。いずれにしても野生の力はたくましい。

思えば「国境」などというバカげたものを作っているのは人間だけだ。勝手に引いた境界線を巡っていがみ合い、戦争(殺し合い)までする人間という生き物は、他の生き物たちからどう見えているのだろうか？

野生の生き物たちは人間の「国境」とは関係なく、その生息条件に応じて地球上で棲み分けを行い、また自由に往来している。しかし、彼らの生息条件や自由な往来を阻害しているのが私たち人間だ。多くの生き物たちが人間活動によって絶滅あるいは絶滅危惧状態に追い込まれ、ジュゴンも絶滅危惧種として国際保護動物に指定されている。

ジュゴン保護のためには国境を超えた保全活動が必要であることを、今回台湾に現れたジュゴンが改めて教えてくれた。地球の生物多様性は危機的状況にあり、それは人類の生存の危機でもある。ニライカナイの神々の使いと言われるジュゴンを守ることは、私たち自身を守ることなのだ。 (うらしまえつこ)



《辺野古土砂ストップ北九州》

第 11 回定期総会ご案内

●2025 年 7 月 27 日(日)14 時～

●北九州生涯学習総合センター21 学習室

《1部》DVD でミニ学習…観る作品は、ただ今検討中

《2 部》総会

※議案送付(会報 7 月号)は 7 月 2 日、発送予定です。

※総会に当たり、世話人を募集しています。「希望される方」・「どんなことをするのか話を聞いてみたい方」は、お気軽に、会報の裏表紙の連絡先にお電話ください。

※総会に参加できない方は、7 月号に同封の議決書(ハガキ)で、ご意見をお寄せください。

※恒例の「会費納入状況のお知らせ」の表は、今年も議案と一緒にお届けします。

※当会の規約では、総会は以下の通りになっています。

総会…通常総会は、毎年 1 回開催し、臨時総会は、世話人会が必要と認めた時招集する。また、世話人が会員の総会参加を働きかけたうえで、実際の参加者と寄せられた議決書を持って、総会の成立とする。また、議案については、総会参加者と議決書の多数の賛同を得たものを可決とし、賛同の少ない項目については、保留や否決と判断する。

※なお、会報 6 月号は、事情によりお休みします。

《辺野古土砂北九州・今後の予定》

- 5月07日(水)…《会報発送作業》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 5月24日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16:00～
- 5月24日(土)・25日(日)…土砂全協総会 in 奄美大島
- 5月28日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 6月6日(金)・7日(土)…《戦争止めよう!沖縄・西日本ネットワーク東京行動》
(6日・防衛省交渉、7日・集会)
- 6月25日(水)…《世話人会》14時～ 生涯学習総合センター・情報学習室
- 6月28日(土)…《小倉駅前街頭宣伝》16:00～



「辺野古土砂ストップ北九州」への入会は

年会費(個人 1000 円・団体 3000 円)です。

カンパ熱烈大歓迎!

【辺野古土砂北九州の口座は】 ゆうちょ銀行 記号番号 01700-7-166911

【他金融機関から振り込む場合は】 ゆうちょ銀行 当座 一七九店 0166911

加入者名…「辺野古土砂ストップ北九州」

【財政・入会・退会に関するお問い合わせは】

090-4482-0043 大野保徳(財政担当)まで。

※領収書は、現金で会費をいただいた方のみお送りし、振り込みの方にはお送りしていません。ご了承下さい。



《辺野古土砂ストップ北九州》

メールアドレス…kanpanerura888k@gmail.com

〒803-0816 福岡県北九州市小倉北区金田 1-3-32-308 八記方

八記 080-1730-8895・南川 090-2853-7116・藤堂 090-6299-2608

2025 年 5 月 7 日発行